

科目名	危機管理論特殊研究	担当者	カワナカ ケイイチ 川中 敬一	期間	通年	単位数	4
-----	-----------	-----	--------------------	----	----	-----	---

【科目概要】

目的	<p>日本と外部世界との相互関係の緊密化に伴い、我々が危機的事態に直面する可能性も増大しています。それゆえ、危機的事態に対する適切な対処が望まれるところです。それには、危機的事態を多面的かつ公平に把握することが、事態の本質に関する理解への妥当性と対処方針への合理性を与えることに接続することを、履修者に感得してもらいます。</p> <p>本研究では、米国と中国との関係の歴史を、時間軸と分野軸とを交錯させながら概観し、両者の理念上の究極的目標とは何かを探ります。そこから、眼前の危機的事象の定位を掌握する視点を受講者に修得してもらいます。</p>		
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 米国の思想的基盤の1つである宗教と政治・経済との関係の概要を理解してください。 2. 中国の古典思想と西洋思想とが融合した毛沢東思想の概要を理解してください。 3. 1と2の基礎の上に、両者の歴史における理念と戦略の変遷と、危機的事象の実例とを融合して理解してください。 4. 以上を勘案して、アジア太平洋地域の包括的構造における可変部分と不変部分とを判別する尺度を修得してください。 		
学修方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本教材は、各レポートに収斂するように熟読してください。 2. 1. の理解を補完するため、参考図書を積極的に活用してください。 3. 困難や疑問に直面したならば、直ちに担当教員に指導を仰いでください。適宜、回答ないし関連追加資料を提供します。 4. とにかく、事実に依拠した全体像を把握することを重視してください。 5. 危機的事態の淵源とそのアクターの理念を把握することに努めてください。 		
スケジュール	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本教材1のレポート最終稿は8月1日、基本教材2のレポート最終稿は12月1日を提出期限とします。 2. スクーリング期間以外にも、集中ゼミを計画しています。具体的な日程・場所等は、後日提示します。 3. レポート最終稿提出以前にも、随時、受講者と担当教員との意思疎通と意見交換をしましょう。 		
成績評価	種別	割合	評価基準
	レポート	80%	レポートの客観性・論理性・独創性を重視します。世間の言説に惑わされず、各位の知性と感性を総動員して作成してください。
	平常評価	20%	レポート草稿提出までに、いかに取り組んだかを評価対象とします。
履修者への要望	<ol style="list-style-type: none"> 1. 基本教材熟読開始と同時に、とにかくにもレポートを書き始めてください。 2. 受講者各位が、本研究受講によって、偏向した見解や流布されている言説に惑わされない、自己の「物差し」を構築されんことを期待します。 3. 人為的行為において、国家と国家の生存（国防と治安）担保がいかに重要な機能を果たしているのかを思考し、感得されんことを期待します。 		

【レポート課題】

基本教材 1	
教材の概要	著者名： 村井友秀 編著 教材名： 『戦略論体系 (7) 毛沢東』 (芙蓉書房出版, 2004 年) ISBN : 978-4-82-950308-9 3,800 円+税
	本書は、今日でも依然として中国共産党 (中共) の理論原則、行動基準の 1 つである毛沢東思想を適切な邦訳に加えて興味深い補足説明が加えられているので、隅々まで熟読してください。
	著者名： 入江昭 著 教材名： 『米中関係のイメージ』 (平凡社, 2002 年) ISBN : 978-4-58-276448-2 1,100 円+税
	本書は、米中という太平洋地域の超大国が、互いをどのように理解し対応してきたかを、両者の文化的・政治的側面から解説しています。全体のイメージをつかむように読んでください。
参考図書	・海洋政策研究所編『中国の海洋進出』(成山堂書店, 2013 年) ISBN : 978-4-425-53151-6 2,400 円+税 ・西村茂樹 編著『「戦略」の強化書』(芙蓉書房出版, 2009 年) ISBN:978-4-82-950446-8 3,500 円+税 ・丸川哲史 著『魯迅と毛沢東』(以文社, 2010 年) ISBN:978-4-75-310278-5 2,800 円+税 ・吉沢誠一郎 著『清朝と近代世界』(岩波書店, 2010 年) ISBN:978-4-00-431249-9 860 円+税 ・川島真 著『近代国家への模索』(岩波書店, 2010 年) ISBN:978-4-00-431250-5 860 円+税 ・石川禎浩 著『中国革命とナショナリズム』(岩波書店, 2010 年) ISBN : 978-4-00-431251-2 860 円+税
	履修上のポイント
	中国にまつわる危機的現象が、近代中国革命の延長に定位しており、また、台湾問題を看過しては妥当な理解は及ばないことに留意してください。
	レポート課題 1
	近代中国革命の理念とは何かを、中台関係を基軸に論ぜよ。(4,000 字以内) 留意点： 大陸中国のみならず、台湾と米国の動向にも注目してください。
レポート課題 2	
中共と国民党は、なぜ海洋問題、チベット問題、新疆問題に関して非妥協的姿勢を崩さないのかを考察せよ。(4,000 字以内) 留意点： 近代中国革命の核心を念頭に置いて思索を進めてください。	

基本教材 2	
教材の概要	著者名： 麻田貞夫 編・訳 教材名： 『マハン海上権力論集』(講談社, 2010 年) ISBN : 978-4-06-292027-8 920 円+税
	本書は、米国の帝国主義的膨張時代の世界観・国益追求姿勢・海軍力の意義の理解を容易にすると同時に、今日にも通ずる米国の世界戦略やアジア政策の原型を知るうえで有益です。
	著者名： 斎藤眞・古屋旬 著 教材名： 『アメリカ政治外交史 [第 2 版]』(東京大学出版会, 2012 年) ISBN:978-4-13-032218-8 3,200 円+税
	本書は、植民地時代から今日までの主として政治面から米国の概史を解説しており、米国の国内外行動原理における可変部分と不変部分を峻別するうえで有用ですので、熟読してください。
参考図書	・アーネスト・メイ 著『歴史の教訓』(岩波書店, 2004 年) ISBN : 978-4-00-600120-9 1,300 円 ・赤木完爾・今野茂充 編著『戦略史としてのアジア冷戦』(慶應義塾大学出版会, 2013 年) ISBN:978-4-7664-2068-5 3,600 円+税 ・秋元英一・菅英輝 著『アメリカ 20 世紀史』(東京大学出版会, 2003 年) ISBN:4-13022020-9 3,400 円+税
	履修上のポイント
	米国と中国との関係を基軸として、日本基軸とは異なった各種危機的情勢の定位を把握することに努めてください。
レポート課題 1	
第 1 次世界大戦と第 2 次世界大戦に対する日本、米国、中国の各国における定位を整理し、そこから大日本帝国の惨敗の原因を考察せよ。(5,000 字以内) 留意点： 既成の日本敗因論に囚われず、歴史的・多面的視点から考察を進めてください。	
レポート課題 2	
東西冷戦構造に対する米国と中国との視座の相違を整理し、そこから両国の対外政策における齟齬の原因を考察せよ。 留意点： 台湾問題を 1 つの基軸に据えて考察を進めてください。	